

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ロピア湘南めぐみが丘店	階数	地上2F
建設地	平塚市めぐみが丘1丁目21-2、21-3	構造	S造
用途地域	準工業地域 防火指定無し	平均居住人員	100人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 0.0	評価の実施日	2011年1月10日
敷地面積	17,279 m ²	作成者	株式会社ネクサス・アソシエーツ
建築面積	3,880 m ²	確認日	2011年1月10日
延床面積	6,889 m ²	確認者	株式会社ネクサス・アソシエーツ



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 建設: 100%
 修繕・更新・解体: 100%
 運用: 75%
 オンサイト: 75%
 オフサイト: 75%

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項	
総合 建物のランニング消費エネルギーを少なくするよう配慮するとともに、住宅地に隣接する敷地環境を考慮し低密度な建物として周辺環境と調和するよう配慮している	その他
Q1 室内環境 工場部分の居室はほとんどクリーンルームであるため、作業室への外気はHEPAフィルターを通して換気している。また雑菌制御のため全て無窓としている。	Q2 サービス性能 工場部分は、ほぼ全体が冷蔵庫であり、作業部分の各室も全て密閉性のあるクリーンルームである。そのため配管等の更新やメンテナンスしやすい構造としている。店舗部分はLCが短いため、更新時は内装を含めて更新する計画としている。
LR1 エネルギー 特に断熱性能が必要な冷蔵庫部分は1階に配置するとともに、外壁は発泡ウレタンサンドイッチ鋼板パネルを用いて外気の熱負荷の低減を図っている	LR2 資源・マテリアル 食品製造工場(精肉・ハム・ソーセージ・惣菜等)のため中水利用等の水資源節約は困難であるが、使用水量を少なくするよう、設備的、運用的に配慮している(床洗浄の機械化等)
	Q3 室外環境 (敷地内) 住宅地区内の工場のため敷地の緑化基準も高く(35%)周辺環境への配慮が重要なことから、敷地造成の段階で建物高さを低くする計画とし、周辺への影響を少なくするよう配慮している
	LR3 敷地外環境 工場部分の冷凍機械の騒音が懸念されるため、室外機械のほとんどを建物中央部の屋根に載せることで敷地外の住宅等と隔離を計り騒音低減に配慮している。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L: Load** (建築物の環境負荷)、**LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性)、**BEE: Building Environmental Efficiency** (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい